

**平成 29 年度**  
**横浜市泉スポーツセンター**  
**事業計画書**

**公益財団法人横浜市体育協会**

## 目次

1	基本方針.....	3
2	運営実施体制・職員配置について.....	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について.....	4
4	施設の効用の最大限発揮について.....	4
5	施設管理について.....	8
6	安全管理について.....	10
7	地域との協力について.....	11
8	モニタリング計画について.....	12
9	管理運営経費について.....	12

# 平成 29 年度 横浜市泉スポーツセンター事業計画書

## 1 基本方針

### (1) 3つの基本方針

泉区運営方針の基本目標である「区民と歩む泉区政 元気の出る泉区づくり」を実現するために、次のとおり泉スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 泉区のスポーツ・健康づくり拠点として施設の価値を高めます。
- 基本方針② 泉区全体の健康・福祉の取組と連動した施設運営をします。
- 基本方針③ 安全・安心・快適な施設運営をします。
- 基本方針④ 環境保護に配慮した施設運営をします。
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます。

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

### (2) 平成 29 年度泉スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	308,000 人
□ 利用料金収入	25,200,000 円
□ 教室参加料収入	38,604,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,400 回以上

### (3) 平成 29 年度の重点項目

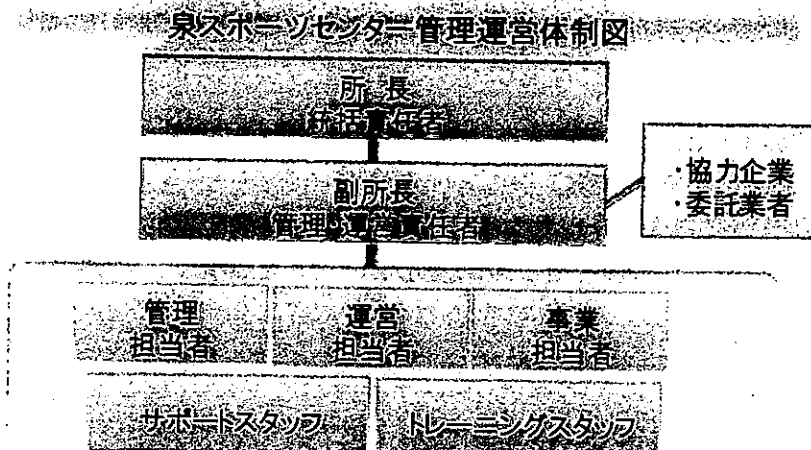
泉スポーツセンターの基本方針に沿って、平成 29 年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 健康サービスの拡充
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信
- ウ 館内設備の安全性・快適性を保つ修繕計画の策定
- エ 開館 25 周年を記念した周年イベントの実施

## 2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

### (1) 泉スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
受付・事務スタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

## (2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ
ノーマライゼーション研修	全スタッフ
人権研修	全スタッフ
個人情報保護研修	全スタッフ
公共サービス従事者研修(条例等解釈、コンプライアンス)	全スタッフ
接遇研修	全スタッフ
インストラクター研修	指導職員、スタッフ
マネジメント研修	主任・副主任

## 3 施設の平等・公平な利用の確保について

### (1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施（利用許可に関する理解の徹底）

### (2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します。
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します。
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します。
- エ 施設利用案内やリーフレットに英語表記版を作成し、外国人のお客様へ配布します。

## 4 施設の効用の最大限発揮について

### (1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

また、平成29年9月に泉スポーツセンターは開館25周年を迎えます。25周年を記念し、多彩なスポーツプログラムが体験できる区民還元イベントを開催し、定期的なご利用のきっかけづくりにつなげます。

## ア 広報計画

教室や事業各々の募集開始時期や進捗状況等を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。

### イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、泉区民の健康増進に寄与します。

- ・ タイムリーな空き情報等の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報や駐車場の混雑予測を提供します。インターネットでの情報提供は、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトで発信し、手軽に確認できるようにします。

## (2) 教室計画

泉区の老年人口割合は26.3%であり、今後もさらなる高齢化が見込まれ、健康寿命の延伸が課題となっています。

この結果から、今後の高齢社会に向けての取組として、高齢者を対象とした体操教室や転倒骨折予防等の健康づくり教室を重点的に実施します。

また、育児がしやすく、子どもが健やかに育つ環境づくりにも目を向けた教室事業を実施します。

■教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数	参加料(1回単価)
1	ヨガ①	事前	16歳以上	あり	4	43	火	B	3体	60	450
2	ヨガ②	事前	16歳以上	なし	4	43	火	B	3体	60	450
3	ヨガ③	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	研修室	25	450
4	ヨガ④	事前	16歳以上	なし	4	43	水	F	3体	60	450
5	氣功・太極拳(火)	事前	16歳以上	なし	4	43	火	C	1体	100	450
6	氣功・太極拳(金)	事前	16歳以上	なし	4	43	金	C	2体	75	450
7	フラダンス①	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	3体	85	510
8	フラダンス②	事前	16歳以上	なし	4	43	金	B	3体	85	510
9	社交ダンス	事前	16歳以上	なし	4	43	水	C	3体	50	510
10	はつらつ健康(水)	事前	16歳以上	なし	4	43	水	C	1体	150	410
11	はつらつ健康(金)	事前	16歳以上	なし	4	43	金	B	1体	100	410
12	いきいき元氣①	事前	16歳以上	なし	4	43	木	B	3体	50	410
13	いきいき元氣②	事前	16歳以上	なし	4	43	木	C	研修室	25	410
14	いきいき元氣③	事前	16歳以上	なし	4	32	月	C	研修室	25	410
15	卓球①	事前	16歳以上	なし	4	43	火	A	1体	84	710
16	卓球②	事前	16歳以上	あり	4	43	火	B	1体半	42	710
17	バドミントン	事前	16歳以上	なし	4	43	金	A	1体	66	880
18	わんぱく体操(うさぎ)	事前	年少・年中該当者	なし	4	43	火	D	2体	40	450
19	わんぱく体操(かめ)	事前	年長該当者	なし	4	43	火	D	2体	40	510
20	わくわくジュニア	事前	小学1~4年生	なし	4	43	火	E	2体	45	510
21	わんぱくサッカー	事前	年長・年中該当者	なし	4	43	水	D	1体半	20	510
22	ジュニアサッカー	事前	小学1年~2年生	なし	4	43	水	D	1体半	20	510
23	横浜FCサッカー	事前	小学3年~5年生	なし	4	43	水	E	1体半	20	1,540
24	キッズ体操	事前	年長~小学2年生	なし	4	43	木	D	2体	16	1,020
25	キッズチアダンス	事前	小学1年~4年生	なし	4	43	金	D	研修室	15	510
26	テニス①	事前	小学1年~3年生	なし	4	43	金	E	1体半	15	1,080
27	テニス②	事前	小学4年~6年生	なし	4	43	金	E	1体半	15	1,080
28	親子体操(月)	事前	満2歳児~4歳児と保護者	なし	4	34	月	A	2体	30	450
29	親子体操(木)	事前	満2歳児~4歳児と保護者	なし	4	39	月	A	2体	30	450
30	わんぱく英語レッスン	事前	年中~年長該当者	なし	4	43	火	D	研修室	15	650
31	アロマストレッチ①	事前	16歳以上	なし	4	43	水	A	研修室	20	450
32	アロマストレッチ②	事前	16歳以上	なし	4	43	水	A	研修室	20	450
33	骨盤エクササイズ	事前	16歳以上	なし	4	43	水	C	3体	60	450
34	美ボディメイク	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	3体	50	510
35	ナルディックウォーキング	事前	16歳以上	なし	4	27	月	B	研修室	20	510
36	姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	3体	20	1,000
37	肩腰膝改善	事前	16歳以上	なし	1	44	金	B	0	3	1,500
38	やさしいヨーガ	当日	16歳以上	なし	1	50	火	A	3体	60	410
39	カラダすっきりパワーヨガ	当日	16歳以上	なし	1	48	土	B	3体	60	410
40	筋コンディショニング&ストレッチ	当日	16歳以上	なし	1	49	木	F	3体	35	300
41	かんたんエアロ	当日	16歳以上	なし	1	49	火	A	3体	55	410
42	ZUMBA①	当日	16歳以上	なし	1	49	木	A	3体	55	410
43	バレトン	当日	16歳以上	なし	1	50	水	A	2体	75	410
44	ZUMBA②	当日	16歳以上	なし	1	49	木	F	3体	55	410
45	体操レッスン	当日	16歳以上	なし	1	33	月	A	研修室	20	410
46	ボディバランスヨガ	当日	16歳以上	なし	1	33	月	A	研修室	20	410
47	ラテンエアロ	当日	16歳以上	なし	1	49	水	A	2体	75	410
48	格闘技系エクササイズ	当日	16歳以上	なし	1	49	水	F	3体	50	410
49	肩甲骨ヨガ	当日	16歳以上	なし	1	49	木	A	3体	50	410
50	簡単筋トレ&ストレッチ①	当日	16歳以上	なし	1	50	火	A	研修室	20	410
51	簡単筋トレ&ストレッチ②	当日	16歳以上	なし	1	48	金	A	研修室	20	410
52	ボディシェイプ&リラククス	当日	16歳以上	なし	1	50	火	A	研修室	20	410
53	ピラティス	当日	16歳以上	なし	1	48	金	A	研修室	20	410
54	パワーキック	当日	16歳以上	なし	1	48	土	A	3体	50	410
55	アロマヨガ	当日	16歳以上	なし	1	48	金	F	研修室	20	410
56	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	33	月	F	1体半	30	300
57	フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	1	49	水	F	1体半	30	300
58	<夏期限定> 苦手チャレンジ(走る)	イベント	小学生	なし	1	3	0	A	2体	30	750
59	<夏期限定> 苦手チャレンジ(跳び箱)	イベント	小学生	なし	1	4	0	A	2体	30	750
60	<冬期限定> Bコル・ミニバスレッスン	イベント	小学生	なし	1	5	0	A	1体	50	1,200
61	シーズンカルチャー	イベント	16歳以上	なし	1	6	0	C	研修室	20	1,500
62	さわやか育空ヨガ	イベント	16歳以上	なし	1	4	土	A	0	30	500
63	天仰(太極拳)	イベント	16歳以上	なし	1	4	土	A	0	30	500
64	<夏期限定> ジュニアバドミントン	イベント	小学1年~中学3年生	なし	1	3	0	D	2体	33	880
65	ウォーキングイベント	イベント	未就学児~	なし	1	1	0	A	2体	50	1,000

### (3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

#### ア 団体・サークル活動への支援

「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表を実施します。指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

#### ウ トレーニング支援

##### ・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

##### ・ ショートプログラムの開催

トレーニング室のオープンスペースで 15 分程度のショートプログラムを開催します。インストラクターによるグルーブレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

#### エ Wi-Fi スポットの設置

競技大会のウェブ速報など、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めるために、新たに館内に Wi-Fi を設け、インターネット接続環境を向上させます。

#### オ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

#### カ 他施設利用料金支払いへの対応

複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

#### キ 個人利用月間予定表の掲出

月間利用予定表を作成し、ホームページ及び館内掲示にて周知します。

### (4) 自主事業計画

#### ア 年末年始の開館

スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、近隣住民の了承を得たうえで、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

#### イ 物販・レンタル事業

手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

#### ウ 飲食事業

飲食事業として飲料の自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えたものを導入します。

#### エ 派遣事業の実施

泉区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に向いた派遣事業を積極的に実施します。

## (5) スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、泉スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。平成 29 年度は、スポーツ医科学に基づく下記のサービスを積極的に展開します。

### ア 運動療法

内科系疾患を患う、若しくは患う可能性がある区民を対象に、横浜市スポーツ医科学センターと連携した減量プログラムを引き続き実施します。

### イ パーソナルトレーニング

パーソナルトレーニングは、当協会オリジナルの姿勢測定プログラム等に基づき、お客様一人一人に合わせたトレーニングを指導します。

## 5 施設管理について

### (1) 施設の点検計画

#### ア 日常点検

日常点検チェックシートに基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が 1 日 6 回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

#### イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、泉区地域振興課に至急報告します。

### (2) 修繕計画

平成 29 年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 324 万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、泉区地域振興課と事前に協議し当体育協会負担による修繕を検討します。

また、前年度実施した建物劣化診断に基づく修繕のほか、館内利用設備の機能向上など、お客様の安全・快適性を保つ計画とします。

予定する主な修繕	場所	内容
フロア改修	体育室	ウレタン塗装・正規ルールに準じたライン変更
屋外付帯設備改修	シャフルボードコート	コート改修
アメニティスペース改修	トイレ・更衣室	自動水栓導入
劣化診断による小破・緊急修繕	全館・敷地内	協力会社の報告書に基づき実施

### (3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

#### ■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1 日 3~6 回
体育室	適宜(モップ清掃は 1 日 6 回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1 日 1 回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1 日 1 回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1 日 1 回以上



■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗淨(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗淨・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離	1回/年
カーペット洗淨	洗剤にて汚れを落とし、乾燥を行う	4回/年
シャワー室清掃	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年

(4) 備品管理

「横浜市泉スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市泉スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行いません。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	7月

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- お客様一人あたりのCO<sub>2</sub>排出量（対前年度比）を削減します
- 研修室前談話コーナーでのグリーンカーテンの設置
- はまっ子どうしの販売を通じ、水源保全活動を支援します。

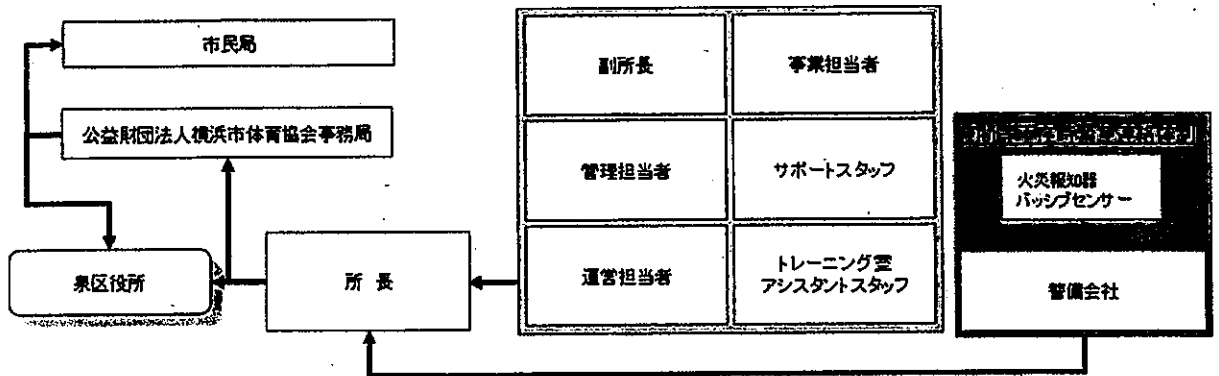
## 6 安全管理について

### (1) 危機管理体制

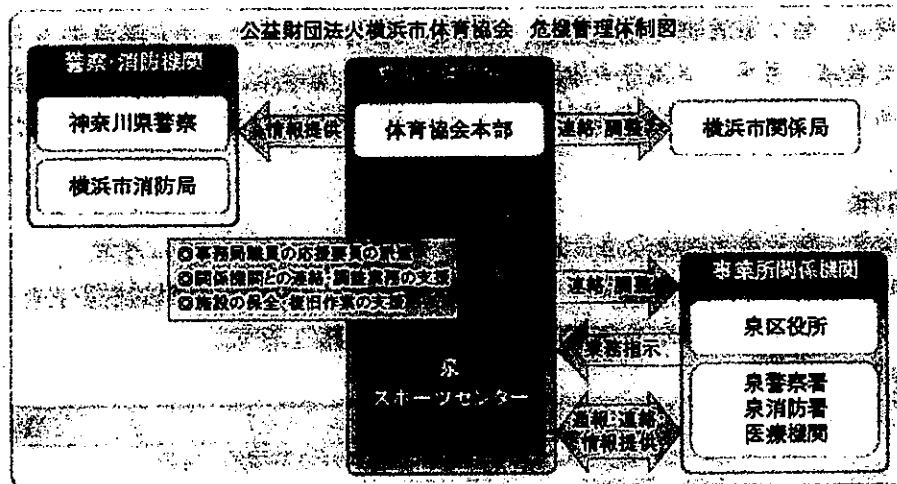
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

#### ■緊急時の連絡体制



#### ■危機管理体制



### (2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防隊による消防訓練を年2回実施します。

- ・消火訓練又は、参集訓練 1回
- ・避難誘導訓練 1回

### (3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

#### ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

#### イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

#### ウ 有資格者の配置と訓練

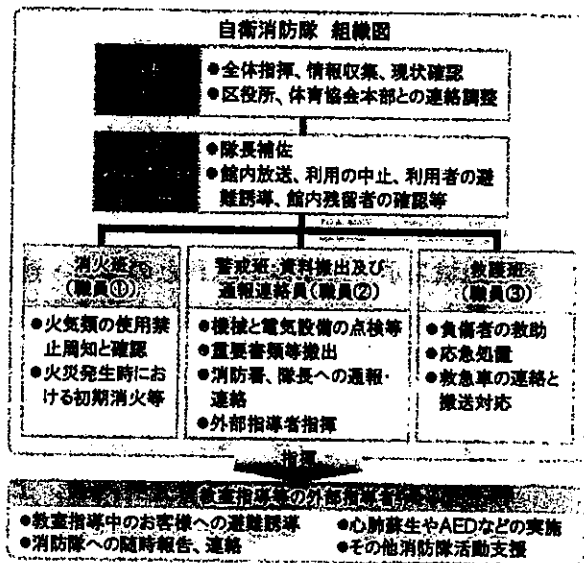
常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、泉スポーツセン

ターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、泉スポーツセンターの消防計画を策定し、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域住民等のニーズの把握

地域におけるスポーツの普及・振興を図るため、地域に課題や地域住民等のニーズを的確に把握します。泉区のスポーツ振興を担う指定管理者として、区民の皆様やスポーツ関連団体とのコミュニケーションを惜まず、地域に根ざした運営者として努めます。

イ 子育て世代への支援

子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。また、「ハマハグ」協賛認定施設として、子育て中の親とその家族がご利用しやすい施設となるよう、子育て支援サービスの充実を図ります。

ウ 障害児・者へのスポーツ支援

障害児・者を対象としたスポーツ事業の支援を実施します。

エ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

オ 地域における健康づくりに関する講演・派遣事業

職員による体力の維持・増進や生活習慣病・介護予防、救急救命研修等の派遣業務の実施や、地域指導者の紹介等を行い、地域の健康づくりに貢献します。

(2) 地域連携の取組

ア 地域スポーツ団体や区民との協力・連携体制

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、泉区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

泉スポーツセンター開館 25 周年の記念すべき年を盛り上げるため、「泉スポーツセンター25周年記念事業」とし、自治会町内会、上記団体の皆様と連携した事業を開催します。さらに、平成 28 年度に引き続き自治会町内会に加入し、地域の皆様と協力・連携を深めます。

イ 横浜市及び泉区と協力・連携した事業

泉区内のスポーツイベントや横浜市が推奨する「ヨコハマ健康スタンプラリー」「ウォーキングリーダー」への事業協力を行います。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 和泉川のクリーンアップ活動を、近隣商業施設にも呼びかけ、実施します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2 回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1 回/年
第三者評価	市指定の評価機関による(H30 実施予定)	1 回/5 年

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市体育協会では、泉スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

## 収支予算書

## 1 総括表

## (1)収入

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	47,200	46,200					
②施設運営収入 (A)	76,844	77,965	0	0	0		
利用料金収入	25,016	25,101					
利用料金収入(駐車場)	10,443	10,443					
スポーツ教室等事業収入	37,278	38,262					
文化系教室収入	333	342					
託児事業収入	594	606					
広告業務収入	90	90					
その他(自主事業還元収入)	3090	3,121					
③自主事業による収入	5,052	5,087	0	0	0		
スポーツ教室等事業(時間外)	0	0					
飲食事業	0	0					
物販事業(自販機・レンタル・物販)	4,743	4,778					
利用料金収入(時間外)	99	99					
利用料金収入(駐車場)(時間外)	90	90					
その他(派遣事業)	120	120					
合計(②+③)	81,896	83,052	0	0	0		

## (2)支出

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	124,044	124,165	0	0	0		
人件費	45,739	45,739					
修繕費	3,240	3,240					
設備管理費・保安警備費	8,233	8,233					
備品購入費・消耗品費	5,152	5,152					
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,395	1,395					
広報費・印刷製本費	2,700	2,584					
光熱水費・燃料費	12,993	12,993					
保険料	3,021	3,050					
使用料・賃借料	11,641	11,641					
委託料・謝金	24,081	24,289					
公租公課	4,665	4,665					
旅費	38	38					
会議賄い費	0	0					
通信運搬費	273	273					
支払手数料	657	657					
会費及び負担金	216	216					
事務経費本部分	0	0					
その他	0	0					
⑤自主事業による経費	1,962	1,966	0	0	0		
スポーツ教室等事業(時間外)	115	0					
飲食事業	0	0					
物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,836	1,840					
その他(時間外)(施設利用・駐車場)派遣事業)	11	126					
合計(④+⑤)	126,006	126,131	0	0	0		

## 収支予算書

## 2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		77,965	
利用料金収入		25,101	
項 目	第1体育室(団体)	貸館利用料	5,382
	第2体育室(団体)	貸館利用料	828
	第3体育室(団体)	貸館利用料	1,656
	研修室(団体)	利用可能コマ数2,070コマ×目標平均稼働率56%×@700円	840
	テニスコート(団体)		
	弓道(団体)		414
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	1,242
	トレーニング室(個人)		12,876
	弓道(個人)		621
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	1,242
	利用料金収入(駐車場)	駐車料金	10,443
スポーツ教室等事業収入	教室参加料	38,262	
文化系教室収入	教室参加料	342	
託児事業収入	託児参加料	606	
広告業務収入	自動販売機設置業者広告ポスター収入	90	
その他	自主事業利益の充当額	3,121	

収支予算書

3. 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(日)		124,165
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付金) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員報酬(賃金)	45,739
	(給与・賃金)	常勤職員給与 14,496,000円 アルバイト賃金 16,479,000円	31,880
	(職員手当)	常勤職員 5名分	8,863
	(共済費)	常勤職員 5名分	3,752
	(給付費)	常勤職員 5名分	30
	(退職給付引当金繰入額)	常勤職員 2名分	1,414
	修繕費		3,240
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	体育室フロア改修、劣化診断による小破・緊急修繕等	3,240
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	7,455
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	778
	備品購入費	運動器具購入等	2,700
	消耗品費		2,452
	(駐車場に係るもの)	駐車券等駐車場消耗品	108
	(その他)	事務用品・衛生用品・賞与被服・教室消耗品等	2,344
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	1,287
	廃棄物処理費	廃棄物処理	108
	広報費	地域ミニコミ誌広告・新聞折込広告等	1,620
	印刷製本費	施設リーフレット印刷	964
	光熱水費	電気代、水道代、ガス代	12,986
	(電気)	9,000	
	(ガス)	1,986	
	(水道)	2,000	
燃料費		7	
保険料		3,050	
(施設賠償責任保険)		58	
(火災保険・自動車保険)		0	
(その他)	レクリエーション保険(スポーツ・文化教室、託児)	2,963	
使用料・賃借料		11,641	
(市への支払)	目的外使用料等	10	
(リース料)	券売機、トレーニング室機器、パソコン等	8,076	
(その他)	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	3,555	
委託料		12,222	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金兼記金業務等	12,222	
謝金	スポーツ・文化教室、託児等の指導者謝金	12,067	
公租公課費		4,665	
(事業所税)		300	
(消費税)		4,355	
(印紙税)		10	
(その他)		0	
旅費		38	
会議旅費		0	
通信運搬費	電話代・回線料、郵便代他	273	
支払手数料	兼記金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	657	
会費及び負担金		216	
(職員等研修費)	資格習得等研修費他	186	
(その他)	暴力追放センター会費 他	30	
事務経費本部分		0	
その他		0	

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			5,087
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機収入(屋外設置1台、屋内設置5台 計6台) ※4月より1台増設予定 ・レンタル事業収入 ・物販事業収入	4,778
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(58千円)、個人利用収入(41千円)	99
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	年末年始営業分	90
	派遣事業	地域団体からの依頼による派遣指導に伴う収入	120

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。



## 収支予算書

## 5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,966
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機:電気代、目的外使用料 ・レンタル事業:物品購入代 ・物品販売事業:物品購入代、目的外使用料	1,840
	その他 (時間外に関わる経費及び派遣指導)	サポートスタッフ・トレーニング室スタッフ賃金、光熱水費 駐車場消耗品購入代及び派遣業務に伴う交通費	126

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。